

福山市立新市中央中学校 三年朝日観月
 私の家では祖母がお米と野菜を育ててゐる。
 毎年秋には新米、夏には新鮮なトマトやキウイが
 味しい料理が毎日並んでいる。食べる時間は一
 日の中でも一番の幸せを感じる瞬間だ。朝食
 大好きで私はとても喜んで、二食を食べると新米の季節
 秋になると、涼しくなる。朝達の食卓では「もう可
 かずる。その会話をしたとき、新米の小力は必ず
 仁方に来て、私も同じく来るね」といふ会話を必
 たりする。その会話をしたとき、新米の小力は必ず
 力としに情景が目に浮かび、早く食べないと新米の季節
 たい気持ちと同時にもう一つ、二の季節にさしかかる。その
 云ふ夕日に照らされた木箱が育つ田んぼの季節にさ
 見る。か味わう二と並んできはい樂しくな二とアメ
 特有の匂いも広がり、ヨリ一層新米の季節を稻

がくで我ガ家では定番のアスパラガスなど、
 だくさん野菜を育ててくれて、るからだ。
 私は特にトマトが好きだ。
 採れていってのトマトは達二のトマトとほ
 たに初めがぶりついたとき、日には当た
 て甘牛すじくあてにのを覚えてしまふ。
 時から祖母のトマトが大好きになつた。
 トガ夕食ででてくると私が全て食べてしまふ。
 てかじ、食事中には怒られてしまふ。
 てため、食事中には怒られてしまふ。
 てある。三の正午に祖母のトマトをやめら
 ば最高で、素晴らしいのトマトを含め野菜
 の食事といつても過言ではない。
 私達家族をつないで育ててくれば日本人は毎日
 えりもお米や野菜を作る母のあやけで、あれらを使
 料理を作りてくねりと感心する。
 美味しい、また食べたいという感想だけ。

抑	まうな	くはる。	作
事	事	をす	つ
食	食	石	くわん
を	を	ニ	くわん
す	す	と	くわん
る	る	の	くわん
と	と	嬉	くわん
き	き	し	くわん
る	る	さ	くわん
の	の	や	くわん
か	か	ん	くわん
ら	ら	や	くわん
私	私	お	くわん
は	は	米	くわん
め	め	の	くわん
た	た	良	くわん
ニ	ニ	さ	くわん
リ	リ	と	くわん
前	前	私	くわん
に	に	は	くわん
食	食	は	くわん
事	事	じ	くわん
を	を	る	くわん
と	と	二	くわん
れ	れ	人	くわん
れ	れ	に	くわん
思	思	感	くわん
い	い	謝	くわん
う	う	し	くわん